

# 釧路南ロータリークラブ会報

第30回 例会報告 2020.4.10 通算1804回

・点 鐘 前田会長

・誕生祝

安藤 整治会員 S24.3.1 (71歳)

佐藤 真之介会員 S51.3.26 (44歳)

長倉 巨樹彦会員 S36.4.15 (59歳)

・ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」



ソングリーダー 澤山 理恵会員



佐藤 真之介会員

・入会記念祝

長井 一広会員 H20.3.7 (12年目)

早津 壮史会員 H28.4.1 (4年目)

川野 龍弥会員 H28.4.1 (4年目)

・結婚祝

佐久間 光弘会員 H27.3.3 (5年目)

前田 裕治会員 H3.3.10 (29年目)

奈良 清成会員 H8.3.16 (24年目)

長江 孝文会員 H23.4.17 (9年目)



早津 壮史会員



佐久間 光弘会員



奈良 清成会員



長江 孝文会員

## ・会 長 挨拶



皆様、大変お久しぶりです。今日は2月21日の例会以後6週間の休会を経て、一か月半ぶりの例会となります。

健康体の皆様と再会出来たことに感謝致します。

今週7日夜に緊急事態宣言が発動され、北海道は集中対策期間となってしまいました。早津幹事と相談したうえで予定通り例会を開催することに致しました。昨今の現状を鑑みると一寸先は闇、いつ事態が急変してもおかしくない状況だと思います。

様々な情報が交錯する中で、正しい情報を読み取ることは非常に難しいことだと思いますが、飲食業や観光業は既に致命的な打撃を受けており、これから全ての経済活動、社会活動が影響を受けます。

全世界が同じ状況に陥っていることからこのコロナ問題終息後、元の世界に戻るのか疑問であります。全く新しいシステムが導入されるのか、いずれにせよこの社会は変わっていくと思っております。

しかしながら悲観していても事態は変わりません。生き残るために様々な知恵を絞りお互いに地域社会に貢献していかなければならないと考えます。

また我々南RCにおきましても、各会員の考えを尊重しながらより良い方向へ進んで行けるよう、運営していきたいと思っております。今季残り2か月半、正念場のような気がします。

会員の皆様と共に舵取りを誤らないよう、現状の把握、予測を慎重に検討した上でクラブ活動を行っていきましょう。

## ・幹事報告



みなさんこんにちは

本日から例会再開致しました。条件付例会に関して会員のみなさんには再度周知して頂くということでご説明致します。

1. 無理の無い例会参加（座席に関するソーシャルディスタンスは現状で行います。）
2. アルコール除菌または手洗い。除菌剤は会場入口に設置しております。
3. マスクの着用(どうしてもマスクの無い方は支給致します。)
4. 友好の握手などの接触の自粛

また、昼食に関しては例会の進行を一部変更しお持ち帰りのお弁当とお渡し致します。会員の皆様、ご家族の方または従業員さんのウイルス感染予防対策の一環として当面移動例会はその理事会で協議し中止か開催か決定し進めたいと思っております。御協力のほど宜しくお願いします。

また皆様にはFAXにてお知らせしておりますが、4月1週・3週の休会に伴いましてプログラムが一部変更になりました。ホームページ上の例会スケジュールも内容変更をしておりますので、ご確認のうえお間違いの無い様に例会参加を、お願いいたします。

4月から例会場並びに、喫煙場以外の全館が禁煙となります。灰皿の撤去は当然ですが、アクアペール

職員も灰皿を出すことが出来ませんのでご了承ください。それでは幹事報告をさせていただきます。

- \* RI 事務局より 4月のロータリーレートは1ドル108円になります。
- \* カバナー事務所より新型コロナウイルスによる中止に関する 2500 地区行事等のお知らせが届いており、4/18 予定してました地区研修協議会も4/19(日)SNS を活用したテレビ会議へ変更となりました。また、分科会に関しては先日事務局から連絡が御座いました様にそれぞれ日時は異なりますのでご注意ください。
- \* 各 RC より例会案内・会報が届いております。
- \* ガバナー月信またはロータリーの友が届いております。レターケースに御座いますのでお帰りの際はお持ち帰りください。
- \* なお、本日例会終了後 理事会が御座います。役員理事の方々のご出席の程宜しくお願いします

## ◆財団寄付

長江勉会員がマルチプルポールハリスフェーロー5回目を認証されました。



佐野実会員 1回目を認証されました。

長倉巨樹彦会員 1回目を認証されました。



## ・委員会報告



奈良会長エレクトより、2020-2021 年度 地区研修・協議会開催にあたり、各分科会の全日程の報告と ZOOM 会議の参加についての説明がありました。

## 親睦委員会 佐藤真之介会員



## ・本日のニコニコ献金

長井 一広会員	入会記念祝として
早津 壮史会員	入会記念祝として
川野 龍弥会員	入会記念祝として
安藤 整治会員	誕生日祝として
佐藤真之介会員	誕生日祝として
長倉巨樹彦会員	誕生日祝として
佐久間光弘会員	結婚祝として
前田 裕治会員	結婚祝として
奈良 清成会員	結婚祝として
長江 孝文会員	結婚祝として
長江 勉会員	4人目の孫が誕生しました。

## ・本日のプログラム

### 「 母子の健康月間に因んで 」

担当 ロータリー情報委員会



皆さんこんにちは、本日は「母子の健康月間に因んで」についてお話させていただきます。2014年10月のRI理事会において、毎年4月を「母子の健康月間」として決定されましたが、新設された経緯として、  
①5歳未満の幼児ならびに妊婦の死亡率・罹患（りかん）率を削減させる  
②母子に対して適切な医療サービスを提供する  
③保健従事者の研修や、母子保健に関連した専門職に対して必要な支援をする  
といった3つの項目を重点目標としております。

### 現在までのロータリーでの活動として

教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、様々な方法で母子の健康を推進しています。

また、女性を対象に、HIV 母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。

### ロータリーでの活動の例として（HPより抜粋）

#### <出産前ケアの移動クリニック提供の事例>

西半球で、母子の死亡率が最も高い国とされているハイチでは、僻地（へきち）に住む母と子供に対し、医療ボランティアと助産師が医療ケアを提供できるよう、医療機器を搭載したジープを寄贈しました。

### <可動式がん検診支援の事例>

インドでは、可動式の癌検診機器一式の提供と、認識向上を目的とした研修の実施を行いました。

### <産科ろう孔の治療の事例>

長時間にわたる難産によって引き起こされる合併症の中でも、最も深刻な疾患の一つである産科ろう孔に対しては、自宅出産を安全に行うため、ロータリー会員が300万ドルを投入して5年間の試験的プロジェクトを開始しました。このプロジェクトでは、2005年以来、産科ろう孔で苦しむ女性たちの尊厳と希望を取り戻すために、当初の目標を500人上回る1500人の治療を行ってきました。

#### 具体的な奉仕プロジェクトの一例として

1. ウガンダのカンパラ・ローターアクトクラブは、毎年クラブの地域内で「母子を救おう」と題したプロジェクトを主催しています。今年のプロジェク  
トの目的は、妊婦に対して情報提供を行い、子宮がん検査、家族計画アドバイス、HIV/AIDS検査  
やカウンセリングの機会を設けています。
2. ハイチは、西半球で妊産婦と幼児の死亡率が最も高い国であり、91%が自宅で出産します。  
そこでロータリー会員は、最大12名のボランティアスタッフが乗車できる完全装備の医療用ジ  
ープをハイチの各地域に一台ずつ提供しました。  
これまでは道が険しく、妊娠中の母親に適切な医療サービスを提供出来なかった場所でもこのジ  
ープを使用して移動診療所を開設することがで  
きるようになりました。
3. フィリピンのメトロ・イースト・タイタイ・ロー  
タリークラブは、医療従事者のグループと提携し、  
低所得世帯の女性や医療を受ける事の出来ない  
女性100人以上を対象に、無償の医療サービスを

提供しました。

4. ナイジェリアのポートハーコート GRA ロータリー  
クラブは、120世帯以上の母子に対し、無償の医  
療ケアを提供しました。対象者はさまざま疾病に  
関する検査や治療を受け、症状が重い者は病院に  
紹介し追加的な検査や治療を受けてもらいまし  
た。
5. RIのHPにも記載しておりますが、ブラジル・サ  
ンパウロ州では、高い乳児死亡率に直面していま  
す。

地元のレジストロ ロータリークラブと 岐阜県中  
津川ロータリークラブは、グローバル補助金プロジ  
ェクトを使い、現地の医療施設に医療機器を提供し、  
住民を対象に産前(さんぜん)ケアのワークショッ  
プの推進 をしています。

#### まとめ

ロータリークラブでは、世界各地で妊婦・乳幼児の  
死亡率を減らすための活動と研修を支援していま  
す。そして、私たちロータリアンは、水と衛生、疾  
病予防、平和と紛争予防などの重点分野と同様に、  
母子の健康の未来についても考えていく必要があ  
ります。今回は母子の健康月間にちなみ、活動事例  
や奉仕プロジェクトの例を紹介しました。地域社会  
や世界の健全な発展を考えるうえで、母子の健康を  
抜きには語れないと考えます。ご清聴有難う御座い  
ました。



#### ・次回のプログラム

4月24日(金) 休会

・点 鐘 前田会長

今週の会報担当：長江勉会員